

水産用生菌入り混合飼料

イグサイン[®]

IgSign[®]

製品の特長

イグサインは、東亜薬品工業が独自に開発した「バチルス・アミロリキファシエンス TOA5001 株」を主成分とした、水産用プロバイオティクス製品です。

原材料名

バチルス・アミロリキファシエンス TOA5001 株
(*Bacillus amyloliquefaciens*) ...1 × 10⁸ 個 / g
米ぬか油かす

保存方法

高温多湿を避けて保存し、開封後はなるべく早くご使用下さい。

使用方法

水産用飼料に本製品を 0.2 ~ 0.5% 添加してください。

包装

20kg (クラフト袋)



水産用生菌入り混合飼料

イグサイン[®]

IgSign[®]

Toa Pharmaceutical Co.,LTD.

製造業者



〒151-0073 東京都渋谷区笹塚 2-1-11

www.toabio.co.jp



印刷事業において発生する CO₂ 全てをカーボンオフセット (相殺) した [CO₂ ゼロ印刷] で印刷しています。
また、FSC® 森林認証紙、ノン VOC インキ (石油系溶剤 0%) など印刷資材と製造工程が環境に配慮されたグリーンプリンティング認定工場です。

イグサイン®

IgSign®

イグサインは、東亜薬品工業が独自に開発した「バチルス・アミロリキファシエンス TOA5001 株」を主成分とした、水産用プロバイオティクス製品です。

バチルス・アミロリキファシエンス TOA5001 株の特長

①天然のカプセル

芽胞を持ち、熱・酸・乾燥などに抵抗力を持ち、安定性に優れています。

②優れた安定性

耐塩性：8%NaCl 増殖性
 高温増殖性：55℃で増殖
 耐熱性：90℃、60分
 耐酸性：pH2.0~で生存

イグサインの特長

腸は栄養を吸収するとともに、全身の免疫を正常に維持しています。イグサインは、腸の健康を維持することにより、

- ①生産性を改善します。
- ②ストレスに対する抵抗力を維持します。

カンパチ野外試験

試験魚：カンパチ当歳魚

試験区：対照区 (50 尾)、試験区 (50 尾)

飼料：養魚用飼料 (EP) を用いた
 1日1回飽食給餌

試験区：イグサインを飼料中に 0.2% 添加

試験期間：114 日間

調査項目：体重、生存率、増肉係数、飼料効率

カンパチにイグサインを給与することにより、体重が有意に増加した。また、生存率、増肉係数、飼料効率が改善した。

マダイ野外試験

試験魚：マダイ2歳魚

(平均体重 1180g から開始)

水温：21 ~ 30℃

(水面下 2m、平均 25.9℃)

試験区：対照区 (30 尾)、試験区 (30 尾)

調査項目：体重、生存率、飼料効率

飼料：養魚飼料 (EP) を用いた。

1日1回飽食 週5日給餌

試験区：イグサインを飼料中に 0.2% 添加。

試験期間：112 日間

マダイにイグサインを給与することにより、体重、生存率、飼料効率が改善した。

